

景観評価試行事業の概要

地方支部分局等	九州地方整備局
試行事業名	肝属川改修事業（下谷川地区）
事業区分	河川事業
実施箇所	鹿児島県鹿屋市
事業の段階	構想段階
事業概要	肝属川水系下谷川は、鹿屋市街部を流れる掘込河道であるが、流下能力は低く、たびたび外水氾濫の危機に瀕している。 一方、周辺には河川に面した公園等があることから散策などの河川利用が盛んであることや水辺プラザ事業実施により、市民の景観に対する意識は非常に高くなっている。 そこで支川下谷川について、河川利用や河川環境に配慮した河川改修を行い、治水安全度の向上とともに周辺の公園等と連携を取り、街づくりの一環として良好な景観を有する河川空間を鹿屋市街部に創出するものである。
H16年度末までの景観評価試行状況	H16.11 景観アドバイザー委嘱 H17. 2 住民からの意見聴取 H17. 3 景観アドバイザーからの意見聴取 景観整備方針策定中
位置図・状況写真等	位置図・状況写真等 下谷川の現在の状況 コンクリートブロック護岸 根固ブロックの既設 整備により、人工的 な印象が強い。 地域住民にとって 治水安全度向上に 加え、景観性の向上 に期待がかかる！ 整備断面イメージ